

【レジメン】

- day 1 ② パーシエタ 840mg (初回導入時)
 パーシエタ 420mg (2回目以降)
- day 1 ④ ハーセプチン 8mg/kg (初回導入時)
 ハーセプチン 6mg/kg (2回目以降)
- day 2~21 休薬
 上記を3週毎に繰り返す。

※本レジメンはハーセプチンと他の抗悪性腫瘍剤との併用後、何らかの理由で抗悪性腫瘍剤が使用できない場合のみ使用すること。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① 生食50mL	点滴	プライミング用の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② パーシエタ () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。 *投与速度は下記参照	60・30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ④ ハーセプチン () mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。 *投与速度は下記参照	90・30分
	<input type="checkbox"/> ⑤ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分

※パーシエタ・ハーセプチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：□メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
 上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。